

森のたより



2024年1月発行
発行者：流山市立森の図書館
指定管理者：株式会社すばる
住所：流山市東深井991
電話：04-7152-3200

新年あけましておめでとうございます
本年も森の図書館をよろしくお願いたします

2024年は辰年ですね。ながれやまの民話「大龍王とお坊さま」では、通法山成顕寺（流山市駒木）のおはなしが紹介されています。成顕寺は、ながれやま七福神の弁財天を祀っている寺院です。これを機会に市内の七福神めぐってみませんか？



(出典：「ながれやまの民話①～⑨」 おの つよし/構成 流山市商工課/出版者)



干支・龍の本

「十二支えほん」

谷山 彩子/作

あすなろ書房/出版者 **382**

十二の動物が登場する「十二支」。でも、いったいどうして「十二」なのでしょう？十二支の由来、干支の意味が楽しく学べます。

「寺社の装飾彫刻ガイド 百龍めぐり 関東編」

若林 純/撮影・執筆構成

日貿出版社/出版者 **521.8**

全国の寺社彫刻を撮影する第一人者が、御朱印の授与があり、傑作が拝観できる関東地方の100寺社の龍を厳選して紹介。

「菜の子ちゃんと龍の子」

富安陽子/作 YUJI/画

福音館書店/出版者 **913/ト**

ある日突然、不思議な転校生・山田菜の子ちゃんが現れます。秋祭りの夜、地元の少女トキ子は、菜の子ちゃんとともに、龍の子が天に昇るのを助けようとしてますが…。

